

スマートウェルネスシティ（SWC）首長研究会  
幹事自治体 中野区 区長 酒井 直人  
国立市 市長 濱崎 真也  
多摩市 市長 阿部 裕行  
西東京市 市長 池澤 隆史

## 「スマートウェルネスシティ（SWC）東京フォーラム」のご案内

拝啓 師走の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、スマートウェルネスシティ（SWC）首長研究会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本研究会は、2009 年に自治体と筑波大学との連携により発足し、現在では全国 42 都道府県・133 自治体が参加しております（<https://www.swc.jp/>）。

「スマートウェルネスシティ」を“健幸（けんこう）都市”と位置づけ、住むだけで自然と健幸になれるまちづくりを研究・実践してまいりました。その理念は、厚生労働省の「健康ポイント」や国土交通省の「ウォーカブルシティ」など、国の政策にも反映されています。

本研究会では、高齢者から子育て世代、子どもまで、誰もが日常生活の中で自然と健康を維持できる“健幸のまちづくり”を目指し、健康ポイント制度の導入、ウォーカブルなまちづくり（ウォーキングロードの整備、空き店舗や遊休施設のリノベーションによる中心市街地の再生、地域交通の改善など）を推進してまいりました。

今後は疾病予防にとどまらず、暮らしの質＝Well-Being（ウェルビーイング）の向上を目指した取り組みを、さらに進めてまいります。

このたび、東京都内で先行的に取り組んでいる 4 自治体（中野区・国立市・多摩市・西東京市）が連携し、下記のとおり「SWC 東京フォーラム」を中野区にて開催する運びとなりました。

本フォーラムを通じて、首長間の実践共有と意見交換を促進し、国への政策提言や支援獲得につなげてまいりたいと考えております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、多くの自治体の皆さまにご参加賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

### 記

主 催：Smart Wellness City 首長研究会

幹 事：中野区長 酒井直人（委員長）

国立市長 濱崎真也、多摩市長 阿部裕行、西東京市長 池澤隆史

事務局：筑波大学スマートウェルネスシティ政策開発研究センター

協 力：SIP 包摂的コミュニティプラットフォームの構築（PD：筑波大学大学院 教授 久野譜也）

日 時：2026 年 1 月 13 日（火）13 時 30 分～17 時 35 分 17 時 45 分～ ナイトサイエンス（懇親会）

会 場：中野区役所 1 階 ナカノバ（中野駅徒歩 5 分） ※現地開催のみ（オンライン配信はありません）

参加者：自治体首長・職員、省庁、関係企業 ほか

参加費：不要（ナイトサイエンス参加費：7,000 円）

※12 月 23 日（火）以降にナイトサイエンスをキャンセルされる場合は、参加費を頂戴いたします。

※ナイトサイエンス会場の都合により人数を調整させて頂く場合がございます。その場合は 1 月 9 日までにご連絡させて頂きます。

テーマ：来るべき 2040 年までの 85 歳以上人口の高止まりと少子化  
～基礎自治体が今すぐ開始すべき政策とは～

申込締切：2025 年 12 月 23 日（火） 別紙記載の URL または QR コードよりお申し込みください。

# スマートウェルネスシティ・東京フォーラム

2026 年 1 月 13 日（火）

13:00 受付開始

13:30 開会挨拶 酒井 直人（中野区長）

13:35 参加首長自己紹介

13:45 基調講演（講演 20 分・質疑応答 10 分）

「これからの政策の中核は Well-being(健幸) – SIP の成果から見えた健幸を可能とする政策パッケージとは –」

久野 譜也（筑波大学 教授）

14:15 幹事首長講演（講演 20 分・質疑応答 10 分）

「中野区が進めるスマートウェルネスシティ政策とは」

酒井 直人（中野区長）

14:45 パネルディスカッションⅠ「若い夫婦が住みたくなるまちを実現するために必要な、女性の健康課題と支援策」

（話題提供各 10 分・総合討論 30 分）

司会：池澤 隆史（西東京市長）、久野 譜也（筑波大学 教授）

話題提供①「産婦人科医から見たプレおよびインターコンセプションケアの重要性」

北出 真理（順天堂大学医学部 産婦人科 教授）

話題提供②「子育てママへのハイリスク対応で疲弊する母子保健策の発想転換と具体策

–内閣府 SIP の成果報告も含めて–」

塚尾 晶子（つくばウェルネスリサーチ 副社長）

話題提供③「女性のライフコースを通じた栄養課題に対するアプローチ」

五島 由香里（大塚製薬 ニュートラシューティカルズ事業部 ソーシャルヘルス・リレーション部 次長）

総合討論

15:45 休憩（15 分）

16:00 基調講演②（講演 20 分・質疑応答 10 分）

「東京マラソンとまちづくり」

早野 忠昭（東京マラソン財団 理事長）

16:30 パネルディスカッションⅡ「85 歳以上人口高止まりの中での健幸まちづくりの先進施策とは」

（話題提供各 10 分・総合討論 30 分）

司会：濱崎 真也（国立市長）、久野 譜也（筑波大学 教授）

話題提供①「まちづくりと健康政策の掛け合わせの重要性」

福林 孝之（つくばウェルネスリサーチ 執行役員）

話題提供②「健幸都市実現のためには公共交通政策との連動が必要 –国が進めるモビリティハブの重要性–」

安藤 章（日建設計総合研究所 役員・主席研究員）

話題提供③「多摩市の健幸まちづくりとスローモビリティサービスの取組（仮）」

阿部 裕行（多摩市長）

総合討論

17:30 閉会挨拶 阿部 裕行（多摩市長）

17:45～ ナイトサイエンス（会場：中野区役所 1 階 ナカノヤ NYAcafe）